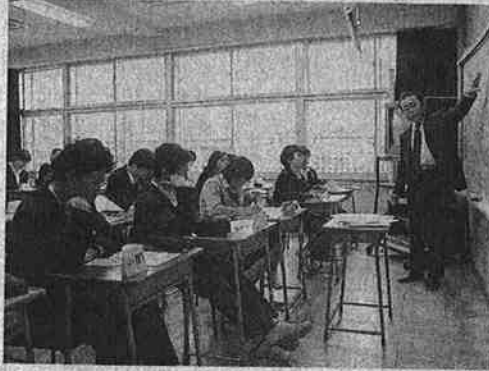


「自分の限界を作らないこと」と生徒に話す安保さん



## 先生は卒業生

昭島・清泉中 10人が授業

昭島市立清泉中学校(大野容義校長)で10日、職業や進路を考える参考にしてもらおうと、同校のOB10人が社会で働く意義などについて授業を行った。

昭島市水道部に勤める臼井三男さん(52)は同市の水道水が地下水であることを紹介。「これからもおいしい水を飲むためには、みんなの協力が必要」と語りかけた。ソフト開発会社の代

表取締役の安保満さん(43)は「目標に沿って計画を立て、自分に限界を作らなければ夢もかなう」と話した。ことなかれ、先輩の言葉に「宮崎佳代さん(13)は「勇気づけられた」と話していた。